

京都府

- 京都府老連
「高齢者激励のメッセージ運動」を展開。
- 宇治市老連
震災直後、地区単位で物品をトラックにのせ、被災地でのボランティア活動に参加した。

●京都市老連

被災老連を訪問し 友愛交流を進める

京都市老連では、震災直後、全老連が交流先に指定した神戸市灘区老連にしほって友愛活動を進め、平成7年12月20日、役員6名が現地を訪問した。迎えた灘区老連の役員に見舞い金・見舞い品を贈呈し、被災状況や復興対策についての話しを聞きながら懇談した。京都市老連では、この訪問をきっかけに、灘区老連との交流を今後も継続していく予定である。

●大阪府老連

被災老連のふれあい交流イベント

大阪府老連では平成7年8月22日、府下で最大の被災地、豊中市で「元気回復ふれあい虹づくりフェスタ」を開催した。ふれあい交流をはかることにより、被災者を元気づけ、社会参加意欲を出してもらうことが目的であった。当日は750人が集まり、千里少年少女合唱団によるオープニングの後、震災ボランティア報告会を行い、老人クラブ代表のカラオケなどで楽しんだ。また、広場での即売会や、夏休み中の子どもたちと玩具を通じた世代間交流が行われた。

京都市

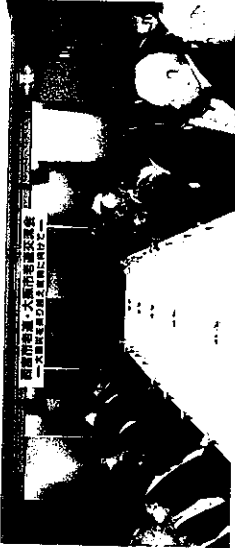
- 京都市老連
女性委員会から平成7年4月と9月に、兵庫県老連と神戸市灘区老連へ「友愛の手紙」を送付。
- 東山区老連
救援物資を収集、被災地へ送付。

大阪府

- 柏原市老連女性部
震災発生の日、おにぎりを作って持っていった。老人福祉センターへ入浴してくる自衛隊員(50人)の世話をした。平成7年2月、西宮市老連を見舞い、研究会を開催した。
- 寝屋川市老連女性部
女性リーダーによる「あかね会」が尼崎市老連へ手紙187通とともに布、タオルを送付。個人間での文通は現在も続けられている。
- 島本町老年者クラブ連合
平成7年1月8日、地元で豚汁80人分を炊き出し、公民館に避難している西宮市の被災者へ配給した。



▲豊中市で開催された「元気回復ふれあい虹づくりフェスタ」には約750名が参加した



▲大阪府四天王寺で開催された激励交流会

●大阪府老連

被災地の状況をふまえた 継続的な友愛活動

大阪府老連は、平成7年6月28日に西宮市老連を訪問し、隣接の老人クラブとしての今後の協力・交流を申し出るとともに、被災地を慰問、被災状況の把握に努めた。震災の混乱が一段落した11月24日には西宮市老連を招き、激励交流会を開催。震災物故者法要や文楽鑑賞の実施、震災体験を聞くなどの交流活動を行った。さらに、平成8年5月9日、交流懇談会を実施。この会では西宮市老連会員の民踊、歌唱披露などもみられ、被災の影響が薄らいできていることを参加者実感させた。



西宮市のシルバーボランティア団体「うづき会」は震災直後から積極的に救援活動に取り組んだ